

## 表面処理

適切な表面処理が長期にわたるARC SD4iの性能にとって非常に大切です。要求される表面処理は、使用条件の厳しさ、期待される耐用年数、および塗布する母材の状態によって異なります。

最適な表面は、すべての汚れが完全に除去され、75~125 μmの粗さに処理された金属表面となります。これは通常は、初期的な掃除および脱脂をした後で、ホワイトメタル (Sa 3/SP5) またはニアホワイトメタル (Sa 2.5/SP10) の清浄度にブラストした後、ブラスト残留物を除去することで達成されます。

## 混合

混合および塗布を促進するには、材料温度は21~35°Cであるべきです。各キットには、2個の予め計量された材料が正しい製品混合比に応じた割合で含まれています。少量使用する場合は、それぞれの混合比に従い配合してください。

混合比	重量比	容量比
A : B	2.5 : 1	2.0 : 1

ARC SD4iを混合する前に、パートBを予めかき混ぜて、沈殿している強化剤を均一に混ぜ込みます。手で混合する場合には、パートBをパートAに加えます。均一に混ぜり合せて、縞模様がなくなり、色と濃度が一樣になるまで混合します。動力混合は、空気を混入させない「Jiffy」ブレードなどを付けた可変速度、高トルク、低速ミキサーで行います。製品は定められた作業時間内に塗布できるよりも多い量を混合しないでください。

## 可使時間 - 分

	10°C	16°C	25°C	32°C	この表は、ARC SD4iの混合を開始した時点から実際にかかる作業時間を示すものです。
5リットル	35分	30分	20分	15分	
16リットル	25分	20分	15分	10分	

## 塗布

ARC SD4iは、スプレーシステム、ブラシ、またはリントフリーの短毛ローラー（モヘアなど）を使用したローラーにより塗布できます。ARC SD4iを塗布する際、以下の状態を確認してください：被膜当たりの膜厚の範囲は、垂直または頭上表面での垂れ下がり为了避免のために1コートあたりの膜厚が250 μm~375 μm。垂直または頭上の塗布の場合、膜厚が薄くなることがあります。追加的に被膜による補正が必要となる場合があります。

ARC SD4iの複数コートを塗布する場合、膜に汚染がなく「オーバーコート終了」状態以上に硬化していない限り追加的な表面処理は不要です。下の硬化スケジュールチャートをご覧ください。この期間を経過した場合には、軽いブラストまたは研磨を施した後で、ブラスト残留物の除去が必要となります。ARC SD4iは通常、異なる色で2コート以上塗布。塗布施工時の温度範囲は、10°C~35°Cであるべきです。SD4iは、合計最大膜厚3.8 mmまで塗布できます。ARC SD4iは溶剤による希釈なくエアレススプレー機器でスプレー塗布できます。機器のガイドラインはARC Technical Bulletin 006を参照してください。1125 mlのカートリッジを使用する場合は、SULZER MIXPAC®ガンに挿入する前にカートリッジを50°Cまで加熱してください。必要なスプレーパターンを達成するために噴霧化と供給エアを調整してください。SD4iはセラミック含有量が高いため、ポンプとエアレススプレーシステムの濡れる部分の高い摩耗率が予測されます。軽荷重硬化状態になる前に、ARCビニルエステルコーティングを除く任意のARCエポキシ材料でARC SD4iを上塗りすることもできます。

## 塗布面積

厚み	ユニットサイズ	塗布面積
375 μm	1125 ml	3.00 m <sup>2</sup>
	5リットル	13.33 m <sup>2</sup>
	16リットル	42.67 m <sup>2</sup>

## 硬化スケジュール

	10°C	16°C	25°C	32°C	完全な化学薬品特性は、強制硬化によって迅速に達成することもできます。強制硬化をするには、まず材料が不粘着状態になるようにしてから、65°Cで4時間加熱します。高温で硬化することで、ARC SD4iの薬品および熱耐性が強化されます。
不粘着	6時間	4時間	3時間	1時間	
軽荷重	24時間	18時間	10時間	5時間	
上塗り終了	40時間	30時間	20時間	10時間	
全荷重	60時間	48時間	24時間	14時間	
全薬品耐性	120時間	96時間	48時間	24時間	

完全な化学薬品特性は、強制硬化によって迅速に達成することもできます。強制硬化するには、最低6時間、材料が粘着フリーな硬化状態で熱が65°Cの状態が持続する必要があります。

## 洗浄

ツールは、市販されている溶剤（アセトン、キシレン、アルコール、およびメチルエチルケトン）を使用して、使用後直ちに洗浄してください。硬化してしまうと、材料を剝し落とさなければなりません。

## 安全性

製品をご使用になる前に、現地の適切な安全性データシート (SDS) または安全性シートをご確認ください。

適切な場合、標準的な密閉空間入りおよび作業手順に従うようにしてください。

保管寿命 (未開封容器内) : 2年間 [乾燥した冷暗所で10°C~32°Cの温度で保管]

MIXPAC®はSulzer Mixpacの登録商標です。